

BUNTO NEWS

ふんと通信

VOL.106



目次

書家・福地 幸さん	表紙~2
一筆啓上ふるさとへ	3
エッセー「賢人・凡人・宇宙人」No.7	4
これから情報／ふんとイベント案内	5~6
ご当地よしもと新喜劇 ほか	7
芸術の扉を開けよう!!	8



パフォーマンス用の大きな筆や、繊細な筆致のイタチやアライグマ、黒豚や水鳥など、さまざまな素材の筆を駆使し、書への思いを紙と墨に託す。羊毛で書く柔らかく優しい字は、作品の「林・林」にも表現されている。空間や額にもこだわり、全体として情景を浮かび上がらせるような作品には、「静なれど凛」とした本人と重なる所があるように見えてくる。

伊賀市希望ヶ丘西の「紅萌書庵」。ここで「和・モダン」をコンセプトとし、古典的な書道をやりながら、現代風のイ

書家 福地 幸さん

ンテリア書を取り入れた作家活動を続けていくのが目標だという。

振り返れば、自分の「書」を方向づけるさまざまな人との出会いがあった。モノとの出会いもあった。

書との出会いは約20年前。上野市中町（現伊賀市上野中町）にあった文化センター・松永書道教室の門をくぐったのが最初で、井上椋溪先生に師事する。教室には長女と共に通いながら、楷書や行書、草書を学び、読売書法展、青湖書道会展、三重県展などに作品を数々出品してきた。師範免許の所得と共に雅号を「紅雪」とし、2003年には「福地紅雪書道教室」として始動する。

井上先生の亡きあと、家庭と子育て、仕事などをこなしながらも歌山へと約1年間通うが、迷うところもあって会派を離れた。ところが、人と

人とつながり

の出会いは素晴らしく、1本の電話が縁となって大阪府堺市の浮島学堂先生に師事することになる。そこで楷書の筆遣いをもう一度習い、基本をしっかりと身につけたころ、書道雑誌「墨」との出会いが元で、文字のくずし方、空間の利用などを学び、イメージで文字が作られる書ができるようになる。

東京・青山にある教室に夫で「はんこ作家」のヒロさんと共に通い、「キャレモジ」と呼ばれる独特なスタイルの文字を勉強し、銀座の画廊にも出展。インテリア書としてのキャレモジ・ソムリ工の称号も持つ。やがて、伊賀市内のカフェで初の個展を開催し、活動のベースを「紅萌書庵」と改めた。2010年ころからは近鉄文化サロン（大阪市）でインテリア書の講座を開き、現在に至る。

作品をつくる

上では伝統的工芸品「鈴鹿墨」との出会いも大きい。濃淡を薄墨などで思っように出せるからだ。

今まで一番好きなのは

…と出してもらった作品は、70センチ四方の大きな紙に書かれた「無限大」。紅萌書庵のコンセプトや活動の目標が、大好きなこの字「無限大」にもつながるように感じさせる。

陶芸、絵画、自然、四季、そして音など…。

幸を感じる

「書く」こと以外にも興味が出てきたのは、インテリア書をするようになってから。

「人生を通して、いつも書というものが手元にあり、元気をもらい、人とつながり、幸を感じる。これで笑顔になれば、最高!!」

現在は、石を彫る本格的な落款を制作中のヒロさんとともに、各地のイベントに参加して書の腕をふるっている。2人の合作による素晴らしい作品が、これからはどんどん生まれできそうな気がする。

「私の人生、生活のルーティーンは書」と言う。

人との出会い、これぞ最高の宝物。頑張ってくださいね。

取材：広報事業委員 松永 啓子

表紙の写真から続く





筆啓上

ふるさとへ

拡大版

伊賀市文化会館の開館25周年記念事業として9月22日(木・祝)に開催される「大阪フィルハーモニー交響楽団伊賀公演」。地元出身のヴァイオリニスト・坂元愛由子さん、メゾソプラノ・谷本綾香さんの2人が、ソリストとして彩りを添えてくれます。公演の前に、2人に郷土への想いや本番への意気込みなどを綴っていただきました。

ヴァイオリニスト さかもと あゆこ 坂元愛由子

「君が住む、ただそれだけで愛しくて、あなたの街と呼びて親しむ」

10年程前に偶然目にした、歌会始での入賞作の一首です。何か強く惹かれるものがあり、手帳に書き留めていました。

高校卒業と同時に親元を離れ、

既に10年以上が過ぎます。その間、帰省したのは数える程しかなく、地元で過ごした記憶は年々薄れてゆくものと思っていました。しかし、私の中にはいつの間にか多くの伊賀が染み込んでいて、出会う人々や物事がふとした時に故郷への扉を開けてくれる。そのことに気付くと同時に、この歌を思い出しました。

「君」とは父や母であり、あるときは友人や、様々な形で音楽の活動を応援してくださる方々であったり…。そんな人々との関わりを想うとき、伊賀を身近に感じることが出来ます。

また、母から時折届く四季折々の食材を料理するとき。その料理を伊賀焼の器に盛り付けているとき。知らず知らずのうちに、伊賀を身近に置いて暮らしているのだと気づきます。

伊賀焼に盛りつけた料理を人に出すときには、必ずといって良いほど器の話題になりますし、お土産として持参した組紐のブローチやベルトも、大変喜んでいただきました。名物かたやきや忍者のグッズ、お菓子なども県外の方々には物珍しく映るようで、これらすべての物事が故郷の話題へと繋がっていきます。

縁とは人と人とを結びつける関わりであるだけではなく、どうやら人とモノとの間にも存在するようです。私にとって「君」は人であるだけでなく、モノであったり、言葉であったり、色々な形で伊賀への想いを強くしてくれます。

今回の伊賀公演では、音楽を通じて大変貴重な機会をいただきました。この経験が、また故郷を懐かしく思い出す良きご縁となりますように。

声楽を始めたのは17歳のときでした。一年後には、英国王立音楽大学に入学するため、伊賀を離れ一人ロンドンに渡っていました。あれから10年が過ぎ、ロンドンを拠点にオペラの舞台に立つことが出来ています。

伊賀で育った幼少からの環境が、今の私にとっても影響していると感じています。お城がある街、芭蕉が生まれた街、忍者が居た街、文化や伝統がある街。自分の地元には 国内海外を問わず、人に伝えたい歴史があります。

私の両親は陶芸家で、特に父親の伊賀焼は伝統的で、その道を極めていないと成り立たないものです。オペラもまさにそうなのです。自分はまだまだですが、オペラを極めるために日々奮闘しています。それは伝統に魅力を感じているからであって、それを私なり

に伝えて行きたいと思っているからです。

夢は、世界中に私の歌を聴きたいと思ってもらえる人をたくさん作ることです。10年という長い間海外で暮らしていますが、伊賀という故郷に対する想いは日に日に強くなっていています。そして、渡英して10年の節目に、伊賀でこのような素晴らしい機会を与えて頂けるということに、運命を感じています。

いつも何らかの形で、故郷に恩返しをすることを考えていますが、自分に出来ることは音楽しかないのです。これを通してこれからもっと地元の役に立てればなと思っています。そして、近い将来には私が愛するオペラを伊賀から発信して行きたいとも思っています。

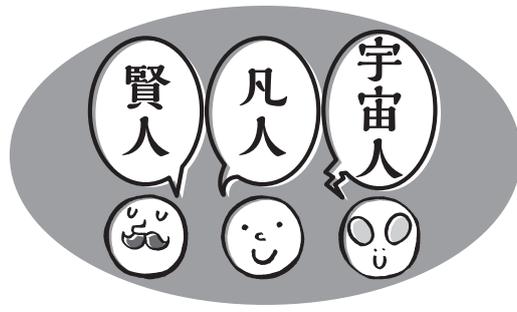
今回の大阪フィルとのコンサー

メゾソプラノ たに もと あやか 谷本 綾香

©Keita Haginiwa

トでは、私の得意とする音楽を歌わせて頂きます。オペラ「カルメン」からアリア3曲と、情熱的なスペインの歌曲「グラナダ」を歌います。素晴らしいオーケストラとの共演を、ぜひ生で聴き、感じて頂きたいと思います。

いま、NHKテレビ（総合）で「トットてれび」というバラエティドラマが放映されている。トットちゃんこと黒柳徹子さんを中心に、ドラマがナマ放送だった昭和30年代のドタバタぶりを描いてゆくものらしいが、このところ多忙だったので、まだ一度も観ていない。が、その頃のことなら、NHK（東京）に勤めていたから、大抵は想像がつ



No.7 北泉優子

徹子さんの奇声

いうより、編成部長をやらないと、会長にはなれなかった時代なのだ。蛇足ながら、小娘のわたしはへ履いて捨てて、まだ残る」と言われた東大出がゴロゴロいる末席で、ウロウロしていただけなのだ…。

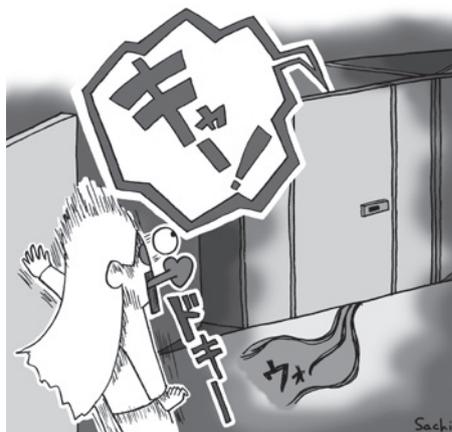
わたしが勤務していた頃、NHKはまだ内幸町にあった。現在の渋谷に移ったのは、退職してからのことだ。編成部は5階の大部屋にあり、百人ほどが働いていた。そのうち、女性は一割弱、それもお局サマがほとんどで、若い娘はわたしくらいのものであったから、いい様にこき使われたが、反面すごく可愛がってもらい、居心地は悪くなかった。

く。
当時、わたしが所属していたのは、編成部。放送局の核となるエリートコースの部署だった。現在は知らないが、あの頃のNHKは、一番権力を有していたのが編成局の編成部。次が報道部で、芸能局などは、その下にいた。それが証拠に、編成局出身の会長が何人もいた。と

ある日のことだった。ウエスト近くまである長い髪が乱れたので、直そうと洗面所へ行き、ドアを開けたとたん、頭のとっぺんから出したような金切り声というか、「キヤー！」という叫びに似た奇声に、びっくり仰天して身体がこわばってしまった。何事!?と恐るおそる中へ入ると、五つ並んだ個室の一つが閉まっ

サマは、一緒に洗面所に行ってくれた。二人でそっと覗くと、今度は、アエイウエオアオ、カケキクケココとか、作者の脚色、役者の約束とか、発声練習の声や早口言葉が聞こえた。

「6階の声優さんじゃない。変態かと思ったわ」とお局サマは、部屋へ戻っていった。何だ、放送劇団の人か。わたしもほっとして髪をとか



しかけた。しかし、わざわざ5階に来て、トイレで奇声を発するなんて、一体誰だろう。そんな好奇心がわいてきて、わざとゆっくり鏡の前に立っていた。

と、個室のドアが開き、奇声の主が現れた。最初は誰か分からなかった。すらりとした若い女性だったが、すっぴんだったからだ。彼女は、鏡に向かい化粧をはじめた。わたしも、三つ編みをするふりでチラ

チラと眺めた。「職員の方?」「はい、編成部です」「また使わせてね」「はい、いつでもどうぞ」。

慣れた手つきで、手早く化粧を終えた彼女は「?」、なんと、黒柳徹子さんだった。NHKが肩入れし、目下売出し中の若手有望株のタレントさんだ。よく喋るので「チャック」と愛称がついている。まだ玉ねぎ頭じゃなく、厚化粧でもなく、同性から見ても好感の持てる美人だった。「あなた、お名前は?」「北泉優子です」「優子さんね。わたし、黒柳徹子。よろしくね」「がんばってください。テレビがもっと普及したら、きつと有名になりますよ」「そうなるよう、がんばる。じゃ、またね」。

この日だけのご縁で、仕事上も私的にも交流はない。

あれからずっと第一線で活躍してきた徹子さんは、いまや超大物のお一人だ。「玉ねぎ頭のおばあさんで百歳までがんばる」。そう、公言しているらしい。彼女より少し若いわたしの方は、地方の片田舎で、あと10年、細々ながら現役でいたいと願っているのだけれど、さて、どうなることやら…。

(作家・市内在住)

ホール・ドームこれから情報

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
7/2(土) 11:45~	伊賀市文化会館開館25周年記念 NHKのど自慢(予選)	無料 (整理券不要)	NHK津放送局・伊賀市・ (公財)伊賀市文化都市協会
7/3日 11:45~	伊賀市文化会館開館25周年記念 NHKのど自慢	無料 (整理券必要/受付は終了しました)	NHKプラネット中部 ☎052-952-7381 (平日午前10時~午後6時) 伊賀市文化交流課 ☎0595-22-9621 FAX0595-22-9694
7/10日 14:00~	女声合唱団コール・フラウミント 20周年記念コンサート	大人1,000円 小・中・高生500円 身体障害者手帳持参無料	女声合唱団コール・フラウミント ☎21-1228(代表:水戸)
7/16(土) 18:00~	May J. 10th Anniversary Tour 2016	前売一般6,000円 当日一般6,500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
7/17日 13:30~	ひまわりコンサート 太陽に両手ひろげて26	(参加協力券) 大人1,300円 小・中・高500円	社会福祉法人稚雅幸育会 ひまわりコンサート事務局 ☎39-1133(上野ひまわり作業所・小嶋)
7/24日 13:30~	第48回慈善吹奏楽演奏会 チャリティーコンサート	500円	伊賀市吹奏楽連盟 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎65-1721(名張桔梗丘高校・和田)
8/14日 11:00~ 14:00~	JA共済 アンパンマン交通安全 キャラバン	無料	JAIかほくぶ ☎24-5119(共済部・大西)

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
7/9(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
7/16(土) 14:00~	航空自衛隊笠取山分屯基地 開庁60周年記念 コンサート	大ホール	無料	航空自衛隊 笠取山分屯基地 ☎059-252-1155(古川・松島)

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/19日 13:00~	第5回 グレイス新体操クラブ 発表会	無料	グレイス新体操クラブ ☎080-1903-0256 ☎65-6085(城越)
6/24(金) 9:45~	(社)全音連合同歌唱発表会&学習会 海沼先生によるピアノ公開レッスン	無料	全音連伊賀支部古支部長 西川ゆづる ☎090-4858-2980(西川)
6/26日 14:00~	第23回 あい・愛コンサート	前売り 500円 当日 700円	あい・愛コンサート実行委員会 ☎080-3062-5982(堀本)
7/2(土) 12:30~	第9回 江州音頭七夕フェスタ in いが	無料	江州音頭・祭文音頭伊賀青山会 ☎090-3157-3039(竹岡)
7/3日 13:30~	ピアノ発表会	無料	NOTE&REST ☎090-5871-5104(-ノ瀬)
7/10日 14:00~	混声合唱団マンダラー サマーコンサート	1,000円	混声合唱団マンダラー ☎090-2706-4266(津内)
7/16(土) 13:00~	青山老人福祉大会	無料	青山老人クラブ連合会 ☎55-2435(森永)
7/18(月・祝) 13:00~	ピアノ発表会	無料	乾裕香・延山正子 ☎65-8055(延山)
7/30(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
6/18(土) 13:00~	男女共同参画フォーラム [いきいき未来いが2016]	ホール	無料	伊賀市男女共同参画センター ☎22-9632(岩野)
7/2(土) 14:00~	三重県内男女共同参画連携推進祭2016 「きみはいい子」	ホール	無料	伊賀市人権政策・男女共同参画課 ☎22-9632(岩野)
7/17日 13:00~	ソア・ピアノフェスティバル	ホール	無料	(株)さわ楽器 ☎23-8080

日時	催し物	使用競技場	主催・問い合わせ
6/19日 9:00~	2016三重県ドッジボール 選手権 IN お伊勢さん	第一、第二	三重県ドッジボール協会 ☎059-378-3920(内田)
7/22(金) 9:00~	平成28年度伊賀地区 中学校卓球大会	第一	伊賀地区中学校体育連盟 ☎21-0815(緑ヶ丘中学校・内田)
7/29(金) 7/30(土) 8:50~	平成28年度 第69回三重県中学校 卓球大会	第一、第二	三重県中学校体育連盟・ 三重県教育委員会 ☎21-0815(緑ヶ丘中学校・内田)
8/6(土) 9:00~	伊賀市スポーツ少年大会	第一、第二	伊賀市スポーツ少年団 ☎22-9635(伊賀市スポーツ振興課)

ルディックウォーキングを体験してみよう! Vol.11

2本のポールを持って、歩行運動を補助しながら歩くため、腰や膝に負担が少なく、ダイエットや姿勢矯正、リハビリ、介護予防などに効果があるとされる、今注目のウォーキングエクササイズです。
まずは、ちょっとだけ体験してみませんか?

日 7月7日(木)
11:00~12:00 (受付10:30~)

所 上野運動公園スポーツセンター周辺

定 50名 ※先着順 対 18歳以上 ¥ 200円

受 6月23日(木)10:00から ☎22-0511で受付



Balletone [バレトン]

日 毎週金曜日10回コース
7月8日~9月16日 ※8/12休講
14:15~15:15 (受付13:45~)

所 伊賀上野武道館 定 15名

¥ 5,000円 講 高橋 一代先生

受 6月24日(金)10:00から
☎22-0511で受付

GYROKINESIS®

ー ジャイロキネシスー

日 毎週金曜日6回コース
7月8日~8月26日 ※8/12、8/19休講
19:00~20:15 (受付18:30~)

所 しらさぎ運動公園会議室 定 20名

¥ 3,000円 講 西垣 真由美先生

受 6月24日(金)16:00から ☎22-0511で受付

Let's YOGA in 文化会館

日 毎週水曜日10回コース
第3期 9月7日~11月9日
11:00~12:00 (受付10:30~)

所 伊賀市文化会館 定 25名

¥ 5,000円 講 中 依伊子先生

受 6月22日(水)13:00から
☎22-0511で受付 ※1回のお電話で3名まで

ラテン系フィットネス ZUMBA

日 毎週木曜日10回コース
第3期 9月8日~11月24日 ※9/22、11/3休講
19:30~20:30 (受付19:00~)

所 上野運動公園体育館 定 30名

¥ 5,000円 講 川南 林恵先生

受 6月25日(土)11:00から
☎22-0511で受付 ※1回のお電話で3名まで

Let's YOGA in 武道館

日 毎週金曜日10回コース
第3期 9月16日~11月18日
11:00~12:00 (受付10:30~)

所 伊賀上野武道館 定 15名

¥ 5,000円 講 錦 真奈美先生

受 6月24日(金)13:00から
☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで

栄楽館施設活用事業

竹炭を使った 苔玉アート体験

参加者募集

■日時 7月4日(月)・7月9日(土)
①10:00~ ②13:30~

■会場 栄楽館

■定員 各回10人

■参加費 1,200円(材料費込)

■講師 浅利典子さん

【申込】6月26日(日)9:00から
☎22-0511で受付。1回のお電話で2名まで。



タッチ・ザ・スタインウェイ

ホールの舞台上で憧れのスタインウェイ・ピアノを弾いてみよう

■ふるさと会館いが 7月 9日(土)10:00~17:00
■青山ホール 7月30日(土)10:00~17:00

内容 演奏時間30分 ※1枠2人まで。申込者本人のみ利用。
音楽教室等の指導としての利用は不可。

参加費 1枠500円
・青山ホールに限り2台のピアノ同時演奏も可能。参加費は1枠1時間で2,000円

定員 各14枠 ※先着順

受付 6月25日(土)11:00から電話受付

申込先 ・ふるさと会館いが ☎45-9125(月曜休館)
・青山ホール ☎52-1109(水曜休館)



山下侑
Rei Yamashita

クロマチック ハーモニカ コンサート
Chromatic Harmonica Concert
~美しい息吹とともに~

2016.7.10 (Sun)
open18:30 start19:00

【Ticket】一般 500円
会場：史跡旧崇広堂
※チケットは伊賀市文化会館 他各プレイガイドにて好評発売中

史跡旧崇広堂特別講座

かんぶんがくきょうしつ

漢文学教室

【開催日】第1回 7月16日(土) 第2回 7月30日(土)
第3回 8月6日(土) 第4回 8月20日(土)
講義時間 13:30~15:00

【会場】史跡旧崇広堂

【講師】皇学館大学名誉教授 野村 茂夫 氏

【参加費】800円(4回分を初回に徴収します)

【定員】40名(定員になり次第締め切り)

【申込受付】6月20日(月)9:00から
☎22-0511にて受付

1回でも受講できます
詳しくはお問い合わせください

第48回 慈善吹奏楽演奏会

チャリティーコンサート

開催日 7月24日(日)13:30開演

会場 伊賀市文化会館 さまざまホール

料金 500円(伊賀市文化会館 他で発売)

内容 伊賀・名張市内の中学・高校吹奏楽部による演奏会

共催 伊賀市吹奏楽連盟
(公財)伊賀市文化都市協会

問合せ 名張桔梗丘高校(担当・和田)
☎65-1721



あ、この曲知ってる!

有名なんだけど意外に知らない
『管弦楽組曲』

J.S.バッハ
管弦楽組曲 第2番 BWV1067 フルーツ 森本英希
トッカータ ハ短調 BWV911 チェンバロ 高田泰治
チェンバロ協奏曲 ヴァイオリン 浅井咲乃

たまにはクラシックもいいよね!

7/30(土) 開場 14:30 開演 15:00
会場 伊賀市文化会館

一般1,000円、SaMaZaMa Club 会員900円、高校生以下500円、ペアチケット1,600円(自由席)

新作映画上映 & 講演会

「命のビザ」~博愛と絆~

映画監督・俳優 梶岡 潤

フリーライター 北出 明

杉原千畝が発給したビザによって救われたユダヤ人たちの群像を追う2人。梶岡潤一氏(イギリス在住)の新作ドキュメンタリー映画「杉原千畝を繋いだ命の物語」の上映や撮影秘話、そして北出明氏(伊賀市出身)の講演をお楽しみください。

開催日 7/31(日) 開場13:00/開演13:30
会場 ハイトピア伊賀5F
料金 一般500円/高校生以下無料(要整理券)
※チケットはハイトピア伊賀5F、伊賀市文化会館で取り扱い

ゆめテクノ伊賀 第14回こども大学

開催日 8月9日(火) 午前の部 9:30~
午後の部 13:30~

会場 ゆめテクノ伊賀3Fテクノホール および屋外駐車場

参加費 無料

定員 各部30人(応募多数の場合は抽選)

対象者 小学3~6年生※3年生は保護者同伴

内容 ・「身近な薬草を知ろう!」(三重大学・山本好男教授)
・「忍者と火器」(三重大学・荒木利芳名誉教授)

申込方法 チラシ、ぶんとHPをご覧ください、官製はがきで応募ください。

締め切り 7月15日(金) 当日消印有効

問い合わせ ゆめテクノ伊賀☎41-1061
※平日9:00~17:00

伊賀市文化会館開館25周年記念事業

ご当地 よしもと新喜劇 in 伊賀

出演者募集!!

伊賀市文化会館開館25周年を記念して、言わずと知れた大人気の「ご当地よしもと新喜劇」が登場!! 辻本茂雄座長が率いる爆笑「よしもと新喜劇」の一般出演者を募集します。年齢・性別・居住地は問いません。よしもと芸人と一緒に舞台上に立てるチャンスです。ふるってご応募ください。

■公演日時会場 8月28日(日) 伊賀市文化会館 ①13:00~②16:30~(2回公演)
チケット料金(25周年記念特別価格) 【全席指定】前売4,000円 当日4,500円

■出演のお申込みについて

【申込期間】 6月20日(月)~7月8日(金) 必着
【申込方法】 所定の申込用紙(ふんとHPからもダウンロード可)に出演希望者の氏名(フリガナ)、年齢、性別、住所(市町村のみ)、自己PR、連絡先、申込者が未成年の場合は保護者名を記入のうえ、封書にて郵送、またはご持参ください。
提出先:伊賀市文化会館 ご当地よしもと新喜劇係
〒518-0809 三重県伊賀市西明寺3240-2

【お問合せ】 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595-22-0511

■オーディション

【開催日】 7月10日(日)
【開催場所】 伊賀市文化会館
【日程等】 受付 11:00~12:30
オーディション 12:30~15:00
※オーディション終了時に合格者を発表します。
※合格者には発表後約30分の説明等があります。

■合格された場合の注意事項

※配役はオーディションの結果により決定します。
※舞台稽古は本番(8月28日)午前中に行います。
※出演当日は、準備・稽古等のため座席にて観覧できません。
※代役の準備ができません。体調管理の徹底をお願いします。



辻本茂雄座長

灯 AKARI
りと
HANA 華

手づくり灯り
作品展示者募集

のプロムナード action VI

伊賀の歴史的な施設である栄楽館、史跡旧崇広堂、旧小田小学校本館、入交家住宅、赤井家住宅等を美しく彩る「手づくり灯り作品」の出展者を募集します。

あなたのアート作品が、風情ある「和の空間」を彩ります。



- 募集期間 7月1日(金)~8月31日(水)
- 応募方法 所定の応募用紙(チラシ裏面)にてご応募ください。
- 展示場所 上記の伊賀市内5施設ほか(予定)
- 展示期間 10月8日(土)~10日(月・祝)
- 灯り作品 電球等の灯りを用いた手づくりアート作品
施設内(屋外も含む)に展示可能なもの。
※詳細は☎22-0511までお問合せください。

市展「いが」ふんとが企画運営に参画します

ふんと(伊賀市文化都市協会)では、本年度から市展「いが」の企画運営に参画することになりました。市民の創作活動の発表機会を提供する公募展として、これまで主催した伊賀市や運営委員、審査員のみならずと手を携え、市民文化のさらなる向上を目指します。

<第12回市展「いが」>

- 【開催日程】 10月22日(土)から26日(水)までの5日間
午前10時~午後7時※26日は午後3時まで
- 【会場】 ハイトピア伊賀 5階(入場無料)
- 【展示作品】 公募作品のうち入賞・入選作品や無鑑査の作品など
- <公募概要>
- 【部門】 絵画/彫塑工芸/写真/書
- 【出品者資格】 2001(平成13)年4月1日以前に生まれた市内在住・在勤・在学・出身の人
- 【出品規定】 1部門につき1人1点。未発表作品に限ります(グループ展・個展の出展作品は未発表。他の公募展で入賞・入選した作品および新聞・雑誌等に掲載された作品は発表作品とみなします)。
※出品無料。作品の規定(大きさ、額装など)は募集要項をご覧ください。
- 【作品搬入】 10月14日(金)正午~午後7時/ハイトピア伊賀5階
- 【審査会】 10月15日(土)午後1時/ハイトピア伊賀5階
- 【表彰式】 10月26日(水)午後2時/ハイトピア伊賀4階
審査の結果、優秀な作品に以下の賞を贈ります。
市展「いが」賞/議長賞/教育委員会賞/ふんと理事長賞/岡田文化財団賞/奨励賞/上野商工会議所会頭賞/伊賀市商工会長賞
- 【作品講評会】 10月26日(水)午後3時/ハイトピア伊賀5階
- 共 催:伊賀市・(公財)伊賀市文化都市協会
- 後 援:伊賀市議会・伊賀市教育委員会・(公財)岡田文化財団・上野商工会議所・伊賀市商工会

<夏休み特別企画>

質感体験!イガデハクin栄楽館

なつやすみ てづくり体験 ふえすた

「イガデハク」の作家たちによる「ものづくり作家に触れ合う」体験会です。「作家の心意気を感じながら質の高い手づくり体験」をたっぷり楽しんでください。

開催日: 8月の
毎週土・日曜日

会場: 栄楽館

※参加作家・体験の日時については、チラシをご覧ください。
※体験には参加費(実費)が必要です。



芸術(舞台)用語

<レビュー>

歌、踊り、寸劇などを組み合わせた舞台芸能。華麗な装置、衣裳や群舞、スピーディーな場面転換などを特色とする、娯乐的な要素の強いショー形式のもの。



ぶんとが昨年年度に取り組んだ、親子で楽しむ「ぶんとキッズ・アカデミー」。未就学の子どもたちと保護者を対象に、音楽とダンスを同時に楽しみ、身近に親しんでもらうことを目的に開催しました。お母さんと子どもが楽しそうに触れ合う姿に私も感動し、暖かな気持ちに包まれた時間を過ごすことができました。

今年度は少し観点を变えて、モノづくりを体験しながら芸術に親しむきっかけになればと、小学生を対象とした「ぶんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト」を開催します。「土」や「絵の具」「竹」を素材としたアート作品の創作の場を提供する

目指せアーティスト 芸術の扉を開けよう!!

指導にあたるのはいずれも地元在住のアーティスト。伊賀の土を使ったの陶芸、と言っても器を作るのではなく自由な感性で作品を仕上げてもらいます。大きなキャンバスに思い思いに絵を描く絵画、竹を使っただけのアート作品作りもあり、それぞれワークショップ（講座）として開催します。

一人ずつが作成するもの、みんなが協力して制作するものと色々ですが、楽しみながら仕上げていくワクワク・ドキドキした気持ちはみんな同じ。そして、完成したときの喜びは、きっと大きなものがあると思います。



ことで、モノづくりに感動し、ひらめいたものを形にしなから、子どもたちが自由に表現してもらったことができるのではないかと考えたからです。

スポーツ、ダンス、ピアノなどの習い事がたくさんある中で、自由な形で芸術に触れる時間は少ないように思います。私もそうですが、美術館や博物館は堅いところと思ってしまう、足が遠のいてしまう気がします。

ぶんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト

【日程】	陶芸 8月6日(土) 絵画 8月20日(土) 造形 9月3日(土) いずれも午前10時から正午頃まで
【場所】	伊賀市文化会館・ふるさと会館いが
【対象】	小学生(居住地は問いません) ※保護者の同伴は可能ですが制作には関われません。
【募集定員】	30名(先着順)
【参加費】	3,000円(3回分・傷害保険料含む) ※初回に徴収します。欠席しても返金できかねます。
【指導者】	谷本 貴(陶芸家) 岩名 泰岳(画家) 三代沢信寿(造形染色作家)
【申込受付】	7月9日(土) 15:00から ☎22-0511で受け付けます。

BUNTO チケット情報

May J.
10th Anniversary Tour 2016

7/16(土) 好評発売中
開場17:00 開演18:00
一般 6,000円(当日500円増)(全席指定)
伊賀市文化会館

クラシックのいろは2016 Vol.2
有名なだけと意外に知らない「管弦楽組曲」

7/30(土) 好評発売中
開場14:30 開演15:00
一般 1,000円
高校生以下 500円
ペアチケット(2枚) 1,600円(自由席)
伊賀市文化会館

伊賀市文化会館開館25周年記念事業
ご当地よしもと新喜劇 & バラエティー

8/28(日) 7/9(土) 発売
①13:00 ②16:30
一般 4,000円
当日500円増
※25周年記念特別価格(全席指定)
伊賀市文化会館

Live Road 2016
10th Anniversary Live
Guest: 竹田NINJA京右

9/4(日) 7/2(土) 発売
開場13:30 開演14:00
一般 500円(全席自由)
青山ホール

伊賀市文化会館開館25周年記念事業
大阪フィルハーモニー交響楽団 伊賀公演

9/22(木祝) 7/10(日) 発売
開場15:30 開演16:00
一般 2,500円(全席指定)
伊賀市文化会館

アーティストリレーコンサートVol.2
Jazz Violin Concert

9/25(日) 7/16(土) 発売
開場15:30 開演16:00
一般 1,500円 当日500円増(全席自由)
青山ホール